

認可)

THE MUTSU SHIMPO

# 陸奥新報

6月28日  
月曜日

©陸奥新報社2021

文化……………7  
はばたく学ぶ……8  
生活ライフ……9  
スポーツ……10~12

陸奥新報社 〒036-8356 弘前市下白銀町2の1 ☎0172-34-3111(代表) www.mutusinpou.co.jp



掘った穴にブナの苗木を植える鱒ヶ沢高校の生徒

## ブナ再生へ 苗木植える

### 鱒ヶ沢で植樹フェスタ

世界自然遺産白神山地におけるブナの復元・再生を目指す「第19回白神山地ブナ植樹フェスタ in 赤石川」が27日、鱒ヶ沢町の赤石川上流域にある国有林で開かれた。津軽地方各

地や県外からの参加者がブナの苗木を植えて成長に期待を込めた。

植樹フェスタは、NPO法人の白神山地を守る会（永井雄人代表理事）などが主催し、県と同町、陸奥新報社などが後援。地元鱒ヶ沢高校の生徒ら約80人が参加した。会場の国有林は町道赤石

溪流線と主要地方道岩崎西目屋弘前線（白神ライン）の丁字路交差点近く。日差しが照る中、バスから降りた参加者は軍手に長靴、ヘルメットを着用し、あらかじめ木柱を立てて設定した植樹場所に移動。

ある程度の深さまで土を掘り起こすと、50センチ以上以上に成長した3年苗木を丁寧に植えた。終了後は交差点付近で参加者が新鮮なミズなどが入った「白神汁」を味わい、交流を深めた。

同校3年の兼平真衣さん（17）は「土が硬くて掘るのが大変。植え終わったら、すがすがしい気持ちになった」と話した。（下山高秋）